

【議員活動報告】



酒田市議会議員 齋藤 美昭

【現在の役職】

酒田市議会議員

二期目（2021.11.13～）

会派（団体）「市政研究会」会長

民生常任委員会委員

議会改革推進委員会委員

議会報編集委員会委員

酒田地区広域行政組合議会議員

自治労山形県本部政治連盟員

酒田市職労副執行委員長

自治労山形県本部の仲間の皆さん、日頃からの温かいご支援とご指導に感謝申し上げます。

皆さんからのご支援をうけ、酒田市議会の場に送っていただき、あっという間に、任期4年の最終年になろうとしております。この間、二期目は「実行力」を持って活動を行ってきました。改めて、初心を忘れず、働く仲間、そして、多くの市民の声を市政に届けていけるようこれからも精進してまいります。

酒田市議会において、会派（団体）は市政研究会に所属し、現在は会長の任を仰せつかりました。議会の委員会等については、民生常任委員会委員、議会改革特別委員会委員、議会報編集委員会委員、酒田地区広域行政組合議員の任についております。

酒田市議会では、議会改革を推進するとし、「通年議会」「政策提言」などを検討、協議してきました。

通年議会については、2024年3月定例会において関連条例を改正し、山形県内で初めて通年議会を導入してきました。今後は、定例会の回数を年1回（1月から12月）として、常に議会が開会中となります。メリットとしては、従来、議会閉会中に市長が議案を専決することが原則なくなります。最大のメリットは、これまで市長判断で議会を開催していたものを議長の判断で議会を開催でき、十分に審議が出来ることとなります。特に、昨年7月の大雨災害などの突発的な案件について迅速な対応が図られました。

政策提言については、常任委員会機能強化の一つとし、各常任委員会からの政策提言を議員間協議、当局調整等を図りながら行い、市に提言していくこととなっています。

す。また、提言した政策について、提言だけにならないよう予算審議などで事業の進捗状況を各常任委員会で行っていく政策提言サイクルも確認してきました。酒田市議会初の取り組みとなった政策提言に当たって、私自身、総務常任委員長としてかかわり、取りまとめ、市に提言してきました。今後も市民の声を形にしていくための議会改革になるよう、通年議会、政策提言、そして、議会報告会の在り方等も改革していくよう取り組んでいきます。

これからも市政に対する議員の姿勢としては、今まで以上に「是々非々」で臨んでいきたいと思えます。酒田市職労を中心とする後援会と意思統一を図っていき、ダメなものはダメと声を上げ、対応を図っていきたいと思えます。

以下は、活動状況の一部である議会の代表質疑と一般質問の項目を紹介し、報告としていきます。

具体的な議会活動状況

< 2023年9月定例議会 代表質疑 >

1. 市長所信表明について

(1) 人口が減少しも、豊かに安心して暮らせるまちについて

① 教育環境の整備

(2) 市民の幸せ（ウェルビーイング）を実現する酒田市役所について

① 健全な財政運営

② 目的志向の酒田市役所

2. 認第1号令和4年度酒田市一般会計歳入歳出決算の認定について

(1) 令和4年度市長施政方針に対する決算の総合的な評価について

① 総合的な評価について

② 未来を担う人材が豊富な酒田について

3. 議第57号令和5年度一般会計補正予算（第6号）について

(1) 交流観光推進事業について

< 2023年12月定例議会 一般質問 >

1. 自転車のヘルメット着用に向けての取り組みについて

(1) 改正道路交通法施行後の状況について

① 児童生徒など学校の取り組み状況

② 観光用自転車の安全対策の取り組み状況

③ その他本市としての時点のヘルメット着用推進の取り組み状況

(2) 関係機関との連携状況について

(3) 今後の取り組みと課題について

2. バス、タクシーなどの運転手不足について

- (1) 本市の現状について
- (2) 今後の取り組みと課題について

< 2024年3月定例議会 代表質疑 >

1. 令和6年度市長施政方針について

- (1) 施政方針重点化の考えについて
 - ① 人口が減少したとしても、豊かに安心して暮らせるまち
 - ② 市民の幸せ（ウェルビーイング）とはどのような姿か
 - ③ 「庄内全域で考える」とはどのような考えか
- (2) 未来を担う人材が豊富な酒田について
 - ① 大学・高校とともに作る「ひと」と「まち」について
 - ② 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまちの取り組み
 - ③ 学び合い、地域とつながる人を育むまちの取り組み
- (3) 地域経済が活性化し、「働きたい」がかなう酒田について
 - ① 地域経済を牽引する商工業が元気なまちの取り組み
- (4) 暮らしと生きがいを共に創り、お互いが支え合う酒田について
 - ① 未来を担う子どもの笑顔があふれるまちの取り組み

< 2024年6月定例議会 一般質問 >

1. ふるさと納税の取り組みについて

- (1) 現在の取り組み状況について
 - ① 本市の現在までの取り組み状況
 - ② 令和5年度の寄附金額の増額の分析
 - ③ ガバメント・クラウド・ファンディングの取り組み
 - ④ 企業版ふるさと納税の取り組み
- (2) 今後の課題と取り組みについて

2. 中学校部活動の地域移行について

- (1) 現在の取り組み状況について
- (2) 今後の課題と取り組みについて

< 2024年9月定例議会 代表質疑 >

1. 認第1号令和5年度酒田市一般会計歳入歳出決算の認定について

- (1) 令和5年度酒田市一般会計歳入歳出決算の総合的な評価について
 - ① 市長施政方針に対する評価について
 - ② 酒田市中期財政計画に対する評価について
 - ③ 市長所信表明に対する評価について

(2) 未来を担う人材が豊富な酒田について

① スクール・コミュニティ構想の推進の取り組み

(3) 地域経済が活性化し、「働きたい」がかなう酒田について

① 障がい者雇用の推進の取り組み

< 2024年9月定例議会 一般質問 >

1. 中学校部活動指導員の充実に向けて

(1) 現在までの取り組み状況について

① 事業の統廃合の経緯について

② 「スポーツ・文化活動支援事業」の取り組み状況

(2) 部活動改革との連携について

(3) 今後の課題と取り組みについて

今後も、酒田市職労、酒田市水労を中心とした働く仲間、労働者の声、市民の声を市政に反映させるため、毎回の議会で代表質疑や一般質問などをしていきます。また、議員活動と共に平和運動、自治労運動、地域に現場に根ざした運動などをおして、市民が安心して暮らせる、そして、働き続けられる社会の実現に向け精進していきます。

これからも自治労山形県本部、庄内総支部、酒田市職労、酒田市水労の皆さんからは、これまで同様に変わらぬご指導、ご鞭撻をお願いし、私自身初心を忘れることなく頑張っまいますので、今後とも宜しくお願いいたします。